

小田協議会便り



夏号の目次

小田祇園祭2025年 祭りの夜

小田祇園祭2025年 昼の風景

夏休み宿題もくもく会ご案内

小田祇園祭2025年 祭りの夜

今年も猛暑の2025年7月19日(土)、つくば市小田で早朝から深夜にわたる一連の祇園祭行事が執り行われました。

勇ましい出陣の参切太鼓が打ち終わると「はい、いくぞお！」の大獅子保存会の会長の掛け声で、30人の担ぎ手が「わっしょい、わっしょい」と大獅子の巨体を動かし始めました。闇の中で風を切り、神藻の奥から黄金色の目が覗く姿は、まさに異様な生き物のように見えました。

小田中部と東部の間に張られた統示で待つ大獅子に、勢いよく駆け込んできたお神輿が、金色の鳳凰を頂くご神体を立て、所狭しと高さを競い合いました。

目の前で双方が全力でもみ合う熱狂的な祭りの空気に圧倒され、見る人もすっかり引き込まれていました。

ホームページ



<https://odasho.org>

ご連絡・お問合せ

住所：つくば市小田3107 旧小田小学校校舎内

電話番号：029-844-9493

メールアドレス：contact@odasho.org

校庭はどなたでも、ご自由に利用できます。(駐車目的,専有を除く)
以下の区会にご所属の方は、無料で教室などもお使い頂けます。
区会長の確認を経て、ご予約ください。

小田東部,中部,西部,大形,小和田,北太田,下大島
小田協議会に入会すると、施設を専有して使うことができます。
詳しくはホームページ(本紙面左側のQRコード)をご参照ください。



小田祇園祭 昼間の風景

青空を舞う大獅子、途切れないお囃子を支える町

祭りの日は各戸を巡る、八坂神社お囃子保存会と小田大獅子保存会のお囃子の音で始まりました。夕方からはさらに大獅子を、地区の境界まで引き回していました。

炎天下のため、一時間も経てば各保存会の方々は滝のような汗。疲労も相当なものに見えました。

すると時々ご自宅の軒先に、飲み物や軽食を用意して待っていてくださる方がいらっしやいます。お昼にも区会の方々が食事を用意して、待機してくださっています。

今回初めて日中の行程に随行し、祭りが小田の町全体に支えられていることが分かりました。ご関係のみなさま、本当にお疲れさまでした。

夏休み宿題もくもく会 ご案内

たくさん学び、たくさん遊べる、勉強会に行こう

小田にはなぜか、教員が多いように感じます。そのため小田協議会ボランティアにも、元教員がたくさんいらっしやいます。そこで去年から、夏休みの小学生向けに、学習サポートをはじめました。

すると、筑波大学の現役学生たちもサポートに加わってくれて、結果は筑波地区を中心に40名ほどの小学生が参加する大盛況になりました。

勉強時間にはもくもくと学び、休み時間にはガッツリ遊びます。けん玉マスターやものづくり体験会を開いている遊びの達人たちも、予定が合う日は駆けつけます。夏休みは小田小交流プラザで、待ってます！

今年もやるよ！

じぶんでやる

感想文でも 4教科はもちろん

夏休み

宿題もくもく会

自由研究でも！ 学習サポートに質問や相談ができる じぶんでくもくと宿題をやる会です

参加費 無料

1回目 7月28日(月)～8月1日(金)
9:00～12:00

2回目 8月25日(月)～8月29日(金)
9:00～12:00

場所 小田小交流プラザ
※冷房完備

アクセス

対象 小学校 1～6年生
保護者付き添い可

予約はいりません。途中参加もできます。
元教員や筑波大生、5名程度が常駐。
休憩時間の遊びもご用意しています。

エアコン 完備

編集後記

小田協議会が設立してから、2度目の夏を迎えました。小田祇園祭も2回目の取材。その間に動画撮影の上手な方が広報のボランティアに加わってくださったので、ホームページやSNSで動きや音声まで表現できるようになりました。ぜひこの機会に表面左のQRコードから、小田小交流プラザのホームページをご覧ください。意外にも各保存会の方々は、他の保存会の活動を見たことがない、とおっしゃっていました。私たちの広報活動が小田のいまの姿を残す保管庫として、また住民が互いを知るための中継器になれると幸いです。